

平成21年 まちの出来事

年輪

各種団体も活動を重ね、歴史を刻みました。

30周年 商工会女性部

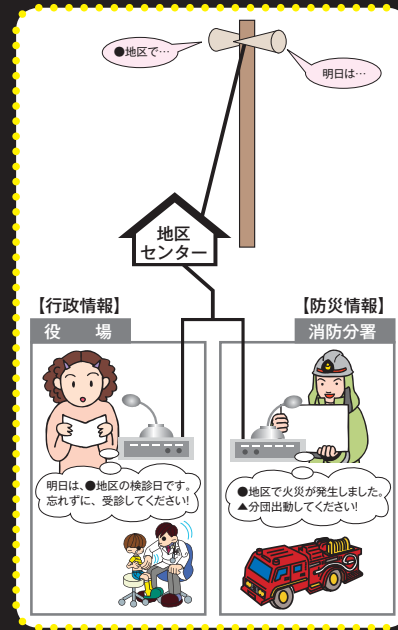


10周年
ほすなある

20周年
社会福祉法人誠心会

世界的な経済不況の中での年明けになりましたが、早いもので今年も十二月を残すだけとなりました。町では一月五日、全国大会出場を決めていた葛巻高校郷土芸能部の激励会で新年の幕開け。「権現舞」で威勢良くスタートしました。町内では昨年からの進めている情報基盤整備が着々と進行しています。地区センターなど公施設が光ファイバで結ばれたほか、町内四十七カ所に屋外告知端末も設置し行政や防災、地域情報などを特定の地区や町内一斉にも放送できるようになりました。今後はこの光ファイバ網を活用して、平成二十三年七月の地上デジタル放送開始までに各家庭で同放送を視聴できるように基盤整備を進めることとなります。また、町の重点プロジェクト「定住対策」も動き出し、各種の支援施策なども始まりました。三年目を迎えたマイマイガ騒動、昨年産み付けられた卵は春先に幼虫になり、各自自治会ごとに撃退作戦に必死でしたが「ガ」になる前になんとか終息。胸をなで下ろした夏となりました。皆さんにとってこの一年はどんな年でしたか。今月は、平成二十一年の主な出来事を広報紙面を中心に振り返ってみたい。

情報基盤整備された
屋外告知放送のイメージ



賑わい

まちなかで多彩なイベント開催で賑わいを創出。4つの催しに約5,500人が繰り出しました。



藁ばまつり & 藁積み選手権

郷土芸能と食の匠フェスタ

雪合戦 & 雪だるまコンテスト

サマーフェスタ & 宝ビールまつり



葛巻高校郷土芸能部全国で堂々の舞

岩手県の代表として臨んだ全国高等学校総合文化祭郷土芸能部門。創部13年目、全国の晴れ舞台で「権現舞」を舞い終えた11人に惜しめない拍手が送られました。「大きな経験を今後に生かします」とさらなる飛躍を誓いました。



定住

土地所得や若者の定住を支援
土地取得助成や若者の定住を支援する施策などを掲げて定住対策が始動。定住者の交流会なども開催しながらI・Uターンを呼び掛けます。

ミルクもあればワインもある
「くずまきにいちっしやい！」
いま、田舎暮らしを求めている人が増えています。そんな人たちが、私たちの町「くずまき」を選んで移り住んできています。生まれ育ったふるさと「くずまき」に帰ってくる人たちもいます。町は、土地を取得した人や若者の定住を奨励金などで支援させていただきます。ミルクもあればワインもある「くずまき」にいらっしやい。心から応援させていただきます。

輝き

全国で最優秀賞 橘 和徳さん
2月 J A青年の歌「君と」全国コンクールで最優秀賞。澄み切った歌声で、厳しい酪農環境の中で輝き。

100歳 林さん、小森さん、川戸さん



5月 林フツノさん、8月に小森ミヨさん、11月に川戸マチさんがめでたく100歳に。ますますお達者で。

22町村議会のリーダーに 中崎議長

6月 葛巻町議会の中崎和久議長が岩手県町村議会議長会の第27代会長に就任。7月22日には全国町村議会議長会の副会長にも就任。

県共でダブル名誉賞 八幡勝幸さん

9月 県畜産共進会でホルスタイン種の未経産と経産の部で最高位の名誉賞に八幡勝幸さん所有牛。乳牛改良で町の誇りまたひとつ。

本場北海道で第2位 中村大地さん

9月 酪農の本場、北海道ホルスタインナショナルショー「ヤングリーダーカップ」で中村大地さんがリザーブチャンピオンに。酪農の町の輝く後継者。

文部科学大臣賞受賞 近藤道雄さん

10月 平成21年度地方教育行政功労者に前町教育委員長の近藤道雄さん。町の教育行政に多大の貢献をして文部科学大臣賞受賞。

食生活改善で大臣表彰 赤坂チャさん

10月 町食生活改善推進協議会の初代会長として19年間活躍した赤坂チャさんに厚生労働大臣表彰。

東日本共進会で最高位 中村優さん

10月 雫石町で開催された2009東日本デイルーショーで中村優さん(大沢)の所有牛がグランドチャンピオンに。



グランドチャンピオンに輝いた牛と所有者の中村優さん(左)、リードマンを務めた長男の大地さん